

春休みの教室で

教育相談専門員 沼波かおり

生徒たちがいなくなった春休みの教室は、土ぼこりとお日さまと教室のワックスが混ざった独特の匂いがする。卒業していく生徒を見送ると、すぐにまたびかびかの一年生が入学してくる。それまでの束の間の静寂の空間だ。卒業生を見送った教室は特に念入りに掃除をする。掃除さぼりの生徒を追いかけ回した喧噪(けんそう)の日々がうそのように、あっという間に一人で掃除ができる妙に広い空間。・・・長い間それを繰り返してきた。

もうずいぶん前のこと、一人で掃除している教室に、卒業したばかりの女子生徒が訪ねてきてくれたことがあった。私服で登校してかまわないのに、いつもの制服を着たままでやってきた彼女と二人、教壇にならんで座り、なんだかしみじみ話をした。細かなことは忘れてしまったが、「誰もいない教室はさびしいね」と彼女が言い、「またすぐ大騒動が始まるのよ」と答え、進学する彼女のこれからについて少し話したように思う。教科担任として授業でしか接点のない生徒だったが、旧知の友人同士のように自然体で会話がはずみ、彼女はそのまま春風のように帰っていった。

また別の年には、特別指導中の男子生徒と二人で教室掃除をしたこともあった。当時は今とちがって厳しい指導があり「丸坊主」になった生徒とその時何を話しただろう……。たぶん「怒り」を鎮める方法を伝授し、その後二人でひたすらワックスをかけた床を磨いていたような気もする。そのときもなぜかお互い素直な気持ちで、楽しく、そしてしみじみ掃除をした感覚だけが今でも残っている。

学校は不思議な場所だ。自分が生徒だったときはあんなに嫌で、二度と戻りたくなかったところなのに、教師になって勤務した学校を思い出すと、春休みの教室の匂いが、なつかしくよみがえる。あたりまえのように教師と生徒がいて、あたりまえのように授業がおこなわれる場所。そしてそのかけがえのなさに気づくのは、すべてが終わってから……。

* * *

今年度もまもなく終了。みなさま本当にお疲れさまでした。すべての新しい門出に幸あれ！！

☆ カウンセラーの先生方が来校されます

本校には次のカウンセラーの先生方が毎月来校されます。「辛いけれど、どうしていいかわからない」という人、「よく眠れない」「食欲がない」「体調が良くない」などの症状がある人は、ぜひ先生方に相談してみてください。秘密は守られますので安心してください。

《カウンセラーの先生と2・3月の相談日》

- 沼波 かおり先生 (本校教育相談専門員)
毎週火曜日、木曜日 午後1時～6時40分 (※学年末考査期間は除く)
- 堀 智哉先生 (各務原病院 臨床心理士)
2月3日(金)、13日(月)、24日(金) 午後7時～9時
- 鷺見 栄子先生 (社会福祉士)
2月3日(金)、10日(金)、24日(金) 午後2時～4時

☆ 生徒のみなさんへ…面談は予約制です。HR担任、教育相談係(教育相談室:本館3階)、養護教諭(保健室:本館1階)の先生方のいずれかに申し込んでください。

★ 保護者の方へ…カウンセラーの先生との面談は、保護者の方のみでも受け付けます。お申し込みは、定時制教育相談係(長瀬・岩佐・服部)までお願いします。

電話番号は(058)275-7185です。どうぞお気軽に申し込んでください。